Mar.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

適用規格				
定格	周波数範囲 △1	DC ～ 6000 MHz	保存温度範囲	-10 ℃ ～ +65 ℃
	電力	2 W	特性ｲﾝﾋﾟｰﾀﾞﾝｽ	50 Ω
	使用温度範囲	-10 ℃ ～ +65 ℃	適合ｹｰﾌﾞﾙ	―――
	使用湿度範囲	～ 95 %	使用ｺﾈｸﾀ	TNC-P, TNC-J

性能

	項目	試験方法	規格	QT	AT
構造	外観,構造,仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電気的性能	V.S.W.R. △1	周波数 DC ～ 1.0 GHzにて測定する。 周波数 1.0 ～ 2.0 GHzにて測定する。 周波数 2.0 ～ 6.0 GHzにて測定する。	1.15 以下 1.20 以下 1.35 以下	○	○
	挿入損失	周波数 ～ Hzにて測定する。	dB以下	―	―
	逆方向損失	周波数 ～ Hzにて測定する。	dB以上	―	―
	結合度	周波数 ～ Hzにて測定する。	dB	―	―
	結合度周波数偏差	周波数 ～ Hzにて測定する。	dB以下	―	―
	方向性	周波数 ～ Hzにて測定する。	dB以上	―	―
	減衰量 △1	周波数 DC ～ 1.0 GHzにて測定する。 周波数 1.0 ～ 2.0 GHzにて測定する。 周波数 2.0 ～ 6.0 GHzにて測定する。	0.7 ～ 1.3 dB 0.7 ～ 1.3 dB 0.7 ～ 1.5 dB	○	○
	直流抵抗値	DC V以下で測定する。	Ω± %以内	―	―
	接触抵抗	mA (DC OR 1000 Hz)以下で測定する。	mΩ以下	―	―
	絶縁抵抗	DC Vで測定する。	MΩ以上	―	―
	耐電圧	AC Vの電圧を1分間印加する。(漏洩電流2mA以下)	せん絡・絶縁破壊がないこと。	―	―
機械的性能	繰り返し動作	回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 中心ｺﾝﾀｸﾄ mΩ以下 外部ｺﾝﾀｸﾄ mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	―	―
	耐振性 △1	周波数 10～2000Hz, 片振幅 0.75mm, 加速度 98m/s² で 3軸方向各 10ｻｲｸﾙ 計30ｻｲｸﾙ 試験する。	① 電気的特性を満足すること。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	―
	耐衝撃性 △1	加速度 490m/s², 正弦半波で 3軸両方向 各 3回 計18回 試験する。	① 電気的特性を満足すること。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	―
	ケーブルクランプ部の引っ張り強度	N以下の引張力をケーブル軸に加える。	① ｹｰﾌﾞﾙの抜けや断線等のないこと。 ② ｸﾗﾝﾌﾟ部の破損がないこと。	―	―
環境的性能	温湿度サイクルの耐湿性 △1	温度 -10 ～ +65 ℃, 湿度 90 ～ 96 %中に 10 サイクル(240時間) 放置する。	① 電気的特性を満足すること。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	―
	温度サイクル △1	温度 -58～-52→ 5～35 →83～87→5～35 ℃ 時間 30 →3分以内→ 30 →3分以内 分 を 100 サイクル試験する。	① 電気的特性を満足すること。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	―
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	はなはだしい腐食がないこと。	○	―

△	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
1	7	DIS-J-000501	RI.SATO	RZ.KANO	06.10.10

備考
（1）ﾃﾞｰﾀは添付いたしません。

試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。

承認	KJ.KAWAMURA	05.05.31
検図	RZ.KANO	05.05.30
担当	TK.SAWAGUCHI	05.05.30
製図	TK.SAWAGUCHI	05.05.30

注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目

HRS	製品規格表	図番	SLC4-180503-01
		製品名	AT-601(40)
	ヒロセ電機株式会社	製品ｺｰﾄﾞ	CL354-0250-4-40 △1 1/